

「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト」 の取組について

平成30年3月14日
京葉銀行

～本日ご紹介させていただくこと～

- 取組に至った理由・きっかけ
- ecoプロジェクトの取組内容
- これまでの実績
- 連携事業で大切だと感じたこと

▶ 取組に至った理由・きっかけ

取組理由

- 企業が事業(本業)を通じて環境・社会課題解決を求められる時代背景。SDGs・CSV・ESG
- 企業(金融機関)としての環境分野への貢献方法を模索していたこと。

取組の きっかけ

- 環境分野を融資対象として重要視していたこと。
- 千葉大学と包括連携協定を締結していたこと。



➤ ecoプロジェクトの取組内容

【名称】

～7色の虹を千葉から未来へ～

「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト～」

【目的】

社会貢献活動（SDGs・ESGへの取組）

- ・環境意識の啓発、地域社会の活性化と環境負荷削減への貢献
- ・学生に対する社会勉強の機会の提供

【取組内容】

- ①当行による千葉大学環境ISO学生委員会の環境活動支援
- ②千葉大学生による当行取引先への「エコアクション21」取得コンサルティングの実施
- ③千葉大学と当行発案によるユニークな7つの環境貢献企画の実施

ecoプロジェクトの取組内容

プロジェクト名称とロゴに込めた思い：

千葉大学と京葉銀行が連携して、様々な環境活動を行うことで、千葉県から未来の地球に貢献するという思いがこもっています。その活動の主体として、ロゴの中心には千葉大学環境ISO学生委員会のキャラクターである「いそちゃん」がデザインされています。



詳細内容：

1) 京葉銀行による学生委員会の環境活動支援

今年度は国内外で開催される国内・国際会議に、合わせて約20名の学生を派遣します。

日程	イベント名	開催場所
6/26(月)～28(水)	ISCN2017 (International Sustainable Campus Network)	プリティッシュ・コロンビア大学 (カナダ)
9/13(水)～14(木)	環境マネジメント全国学生大会	岩手大学
11/17(金)	サステイナブルキャンパス推進協議会 年次大会	愛媛大学
12/9(土)～10(日)	Asian Conference on Campus Sustainability2017	京都大学

※ISCN2017におけるExcellence in Student Leadership賞の受賞について

プレスリリース <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000186.000015177.html>

2) 学生による「エコアクション21」取得コンサルティング

京葉銀行が取引先企業を紹介し、学生がEA21のコンサルティングや環境レポートの作成補助を行います。



ecoプロジェクトの取組内容

①千葉大生とともに考える 企業のための環境ゼミナール

企業が環境活動を促進するきっかけになることを目指して、京葉銀行の取引先企業等に対して、環境配慮に関する知識などについて、**学生が講師となるセミナー**を開催する。



②こどもエコまつり

子どもの環境意識向上を目的として、地域・行員の子どもたちに対して、**環境ゲームやエコ工作体験**などを行う環境イベントを実施する。



③千産千消フェア ～ちばを食べてエコしよう～

市町村の特産品を千葉大学祭で**学生委員会ブース**で取り扱うことで、特産品をPRして市町村の地域活性化を支援するとともに、地産地消による環境貢献を推進する。



④Chibaクリーンアクション

学生や地域住民と一緒に、**環境ボランティア体験**を行うことで、環境汚染の現状を学び、環境意識の向上を目指す。海岸や街の清掃活動や里山体験などを検討。



⑤都市鉱山発掘プロジェクト

学生が制作する**小型家電回収BOX**を千葉市内の京葉銀行全支店に設置して、銀行利用者から小型家電の回収を行い、環境負荷低減や資源再利用への意識を啓発する。



⑥エコ発信局

京葉銀行のWebページや刊行物等の発信媒体を通じて、日々の生活で実践できる**エコアイデア**などを学生目線で発信し、広く環境意識の啓発・行動の実践を促す。



⑦京葉銀行エコチャレンジ

学生が京葉銀行の支店を訪問してエコアイデアを提案し、各支店が環境目標を設定。**支店ごとの環境への取り組み状況と結果を評価して表彰**する。



▶ これまでの実績と今後の展開

【これまでの経緯】

平成24年
7月27日

平成29年
7月21日

企画の実行（平成29年8月3日以降）

包括連携協定締結

共同
e c o
発足記者会見
プロジェクト

＜実施済み企画＞

- 平成29年8月3日「子ども参観日 αバンク体験ツアー2017」環境教室開催
- 平成29年8月20日道の駅・保田小学校「こどもエコまつり」開催
- 平成29年9月15日エコ発信局 月1回更新でエコに関するマメ知識を情報発信
- 平成29年11月15日千葉県プロフェッショナル人材拠点セミナーにて講演
- 平成30年2月12日Chiba Winter Fes

＜今後の実施企画＞

- ・エコアクション21認証コンサルティング
- ・小型家電回収BOXの営業店ロビーへの設置

環境省から表彰：「21世紀金融行動原則 特別賞（運営委員長賞）」

※環境に配慮した経営を宣言している金融機関253社の取り組みの中から、環境大臣賞に次ぐ優良事例として受賞。

▶ 連携事業で大切だと感じたこと

日頃からの人的交流

- お互いの「得意分野」と「苦手分野」を補い合う関係
～何ができるのか、何が不足しているのかの情報共有
- ☑ 明確な役割分担
～企画・期日・担当～
- お互いにメリット・利益がある取組であること
～銀行・大学・学生～

【銀行の強み】

- ・中小企業事業、個人取引先とのつながり
(顧客基盤)

【大学の強み】

- ・環境活動に関するノウハウ、知見の蓄積
- ・学生の柔軟な発想

京葉銀行

共同ecoプロジェクト

千葉大学

【銀行のメリット】

- ・環境活動に関するノウハウの補完
- ・学生の柔軟な発想、学術的な知見の活用
- ・銀行のイメージアップ、営業ツールとしての活用
- ・千葉大学との産学連携の強化

【大学のメリット】

- ・経営者等との新たなパイプ、接点の開拓
- ・学生の社会勉強
- ・銀行との産学連携の強化